

県では、沖縄を訪れる観光客の皆様が、観光地から観光地への移動手段の情報入手において困ることがないように、公共交通機関であるバス、モノレール、船舶及び観光施設等の情報を統一した基準によりオープンデータとして加工・整備等することで、Google Map など大手検索サイトでの検索を可能にする「観光 2 次交通機能強化事業」を実施しております。

今年度第 2 回目の勉強会では、沖縄県観光 2 次交通オープンデータ整備補助事業者である「一般社団法人沖縄オープンラボラトリ」より、事業のアウトプットイメージや、八重山・宮古で先行着手しているデータ整備の状況を共有いただきます。

また、IT×公共交通に関する取組みの第一人者であり、県の有識者委員会・委員長である東京大学の伊藤先生、同委員の株式会社ヴァル研究所の諸星氏等との意見交換を通して、全国的な動向も踏まえた、オープンデータ整備による期待や懸念、継続していく上でのポイント等、についての理解を深めていただきたいと思います。

■日 時：平成 30 年 12 月 20 日（木）15:00～17:30

■場 所：沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室

■対象者：交通事業者、観光事業者、旅行事業者および関係団体の方等

■プログラム

15:00 開会・挨拶

15:10 報告「観光 2 次交通情報のオープンデータ整備の進捗と成果イメージ」
一般社団法人沖縄オープンラボラトリ

16:00 質問記入・休憩

16:15 意見交換「観光 2 次交通オープンデータ整備に向けて
～何のため？誰のため？続けるためには？」

東京大学 生産技術研究所 伊藤 昌毅

株式会社ヴァル研究所 公共交通企画担当 諸星 賢治

一般社団法人沖縄オープンラボラトリ

17:30 閉会